

6月18日(木)講座「原子の構造」

原子核と電子から構成されている原子の構造、原子核から放出される電離放射線について学びました。その後、2人一組になって、アルファ線とベータ線を観察する霧箱実験を行いました。



ガラス容器の中にアルコールを入れ、容器全体を液体窒素で冷却します。このとき、ガラス容器内に市販のランタン用布芯を入れておくと、そこから出る放射線が容器内に霧を発生させます。生徒達は、その様子を懐中電灯片手に観察しました。



今回のSPP講座において、生徒達を指導して下さった松澤芳樹先生(日本大学理工学部物理学科)です。